

あいさつの合言葉 「自分から 目と目を合わせて あいさつしよう」～みんなですれば 笑顔になれる～ (児童会)
「あいさつは 心をつなぐ 愛言葉」～上野台小を あたたかいまなざして 見まろう～ (いちがんまる会議)



地域協働学校 上野台小学校 学校だより 9月特別号

たいようの子



学校 HP

令和3年9月22日(水) 発行

学校教育目標「光り輝く子の育成」

- ・友達を大切にする子
- ・進んで学習する子
- ・たくましく鍛える子

3つのだいじ

- ・人をだいじに
- ・心をだいじに
- ・自分をだいじに

Zoom(ズーム)で始業式・朝の会 ご協力、ありがとうございました

9月1日(水)、Zoomで校長室と教室とをつなぎ、始業式を行いました。お互いに顔を見て「話をする」「話を聞く」ことができるよさを感じました。

また、9月3日(金)～10(金)の期間も、Zoomを活用し、朝の会を行いました。初めて友達が画面に映し出されたとき、子供たちから歓声が上がりました。画面を通して、お互いに楽しそうに手を振る様子も見られました。家からの参加なので、マスクを外して登場した子供たちも多く、一人一人の表情がとても新鮮に感じられました。

一方、Zoomの機能を活用しきれず、話し手の顔が大きく映らなかったり、事前に試してはいたものの、第1校舎の2階、3階の電気が突然落ちてしまったり、行ってみて初めてわかることがたくさんありました。

オンライン朝の会については、タブレット/パソコンに入っているTeamsで試行できればよかったのですが、ふじみ野市による「1、2年生のタブレットの配置」及び「全学年のマイクロソフトアカウントの設定」が夏季休業中(8月中旬)であったため、子供たちへの指導が行えませんでした。しかし、学校だよりや文書でお伝えした通り、通信状況等の確認のため「試行」で実施させていただきました。また、Teamsは子供たち一人一人のマイクロソフトアカウントが必要であり、本アカウントをご家庭にお伝えできず、今回はZoomを利用させていただきました。

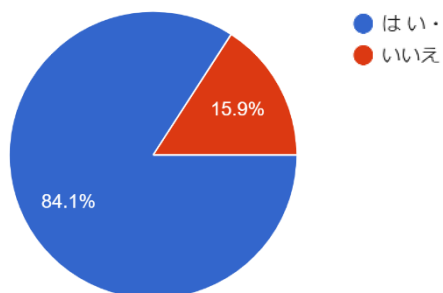
今後は、Teamsを利用していく予定です。保護者アンケートのご意見の通り、まずは使用方法を子供たちが知っておく必要があると思います。教員も研修などで力をつけ、子供たちが使い方を学んでいけるようにしていきます。また、保護者の皆様にも使用方法について分かりやすくお伝えできるよう検討してまいります。

学校では、「主体的・対話的で、深い学び」ができるような授業に取り組んでいます。その一助となるのがタブレットを利用した学習です。タブレットを、「個に応じた学び」とともに「協働的な学び」(互いに意見を出し合ったり、みんなで物事を創り上げたりするなど)のためにも活用していく予定です。2学期、全学級にプロジェクター及びスクリーンが配置されました。また、1、2年生にもタブレットが行き渡ったので、順次できることから始めてまいります。

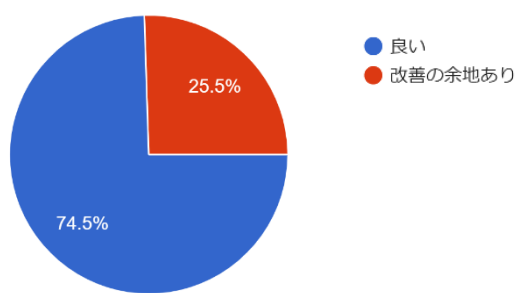
なお、保護者対象のアンケート調査の概要は、以下のようになっております。見つかった課題については、今後改善するとともに、今回の経験を活かし、ICTを活用した教育を一步一步進めてまいります。

保護者アンケート【期間】9月13日(月)～17日(金) 回答数 529名/654家庭数

① お子様は、Zoom 朝の会に1度でも参加しましたか。



② 【参加した方のみ】Zoom 朝の会の取り組みはいかがですか。



★参加している様子などから、お気づきの点があればご記入ください。（良い・改善の余地ありの理由など）

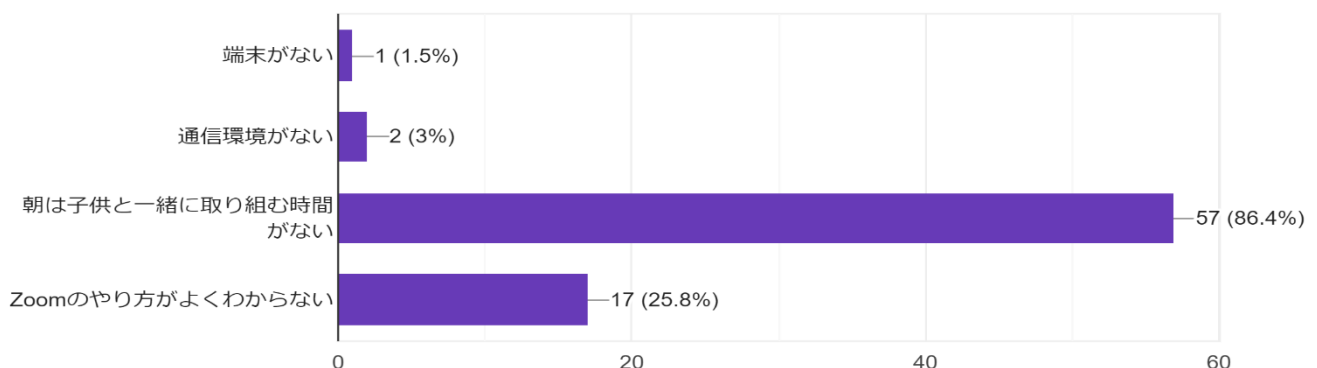
○良かった点

- ・先生や分散登校で会うことができない友達の顔が見られ、子供がうれしそうだった。
- ・学校とつながること、心の安定が図られる。
- ・家庭学習日はだらだらとなりがちだが、朝の会があると気持ちが引き締まり、めりはりがでてくる。
- ・授業参観がなく様子がわからなかったが、少しでも学校の様子・雰囲気を知ることができた。
- ・子供の興味関心が高まった。
- ・機会があれば、また実施してもらいたい。
- ・今後を考えると、よい取り組みである。 など

○課題・改善点

- ・なかなか入ることができない（やりかたがわからない・ID 等を使っても入れない・パスワードが無効になってしまう・入るときと入れないときがある）。
- ・映らない（画面が真っ暗である）。画面がとまる。
- ・声が不明瞭、音声調整ができない。
- ・マイクのミュートをオフにしたほうがよい。オンのままで、いろいろな子の声が入ってきて、先生の声が聞き取りにくい。
- ・途中で切れてしまう。
- ・実際に声が届いているのか（つながっているのか）わかりにくかった。
- ・参加している子供にも、声をかけてもらえるとありがたい。
- ・兄弟姉妹がいて、同時に行うのは難しい（通信環境の問題・互いに声が聞こえないようにしないといけない）。
- ・Zoom の参加方法だけでなく、使い方も教えていただけるとありがたい。
- ・学校で子供たちに使い方を教えてから実施してほしい。保護者にも、使い方を教えてほしい。
- ・手順を少なくできるといいと感じる。
- ・保護者がいないと、難しい（低学年は、トラブルの対応などは一人ではできない）。
- ・学童に通室している児童は、参加できないので残念。
- ・仕事の関係で、対応が難しい。 など

③【参加しなかった方のみ】なぜ参加しなかった（できなかった）のですか。



★その他の理由

- ・学童に行っている、学童では使用できない
- ・本人が嫌がった、参加するのが恥ずかしい
- ・仕事で不在
- ・ID、パスワードでログインできなかった、参加までに時間がかかり間に合わなかった など

④ オンラインで学校の活動に参加することについて、ご意見があればお書きください。

- ・Zoom 朝の会を、続けてほしかった。試験的にでも、授業も見てみたかった。
- ・クラスみんなや先生との繋がりが確認でき、良い取り組みだと思う。
- ・オンライン朝会が初めての試みで先生方も大変だったと思うが、子供たちは自分で接続しようと頑張ったり、クラスの友達の様子を見ることを喜んだり、とても貴重な経験をさせていただいたと思っている。
- ・オンライン授業を行ってほしい（短い時間でもよい・慣れるために・今後も学級閉鎖など学校を休まなければならない状況もありうる・学力が心配）。※オンライン授業を希望される方が多数いらっしゃいました。
- ・オンラインよりも、授業を録画し後からでも見られるほうがありがたい。録画を検討してもらいたい。
- ・2020年に実施したような形・YouTubeでの配信などにしていただけると、親がサポートしやすいので助かる（都合に合わせて、好きな時間に授業を受けられるため）。
- ・日々の仕事にオンラインも入り、先生方の準備も大変だと思う。感染不安で登校できない児童やコロナが収まったあとの不登校児童などにも活用できるとよい。
- ・インターネットの多大な危険性を学ばないままネット活用を勧めることには大きな不安もある。インターネットがどういうものか、どういった利便性があり、その裏にどういった危険があるのか、低学年から繰り返し教えていくカリキュラムの構築をお願いしたい。
- ・家庭学習の日に実際の教室の授業をオンラインで受けられたら良いと思うが、低学年だとまだ1人で設定は難しく親の負担が出てくると思う。難しい。
- ・ネット環境が非常に悪いので強制参加となると厳しいものがある。今回のように自由参加はありがたい。
- ・全家庭がオンラインのできる環境では無いと思うので、これまでの様に希望する家庭のみで行うのが良いと思う。
- ・オンラインはやらないでほしい（参加できる、できないなど不平等・親の負担が大きい）。
- ・仕事をしてる方や小さい子供がいる方には難しい。
- ・事情で登校できない場合の手段としては有効だと思うが、なるべく対面授業を維持してほしい。
- ・他校とつながり、子供たちの世界観を広げるなどの授業にもチャレンジして欲しい。同じ市内でも良いですし、遠い県外の学校と交流できれば新たな発見や好奇心につながると思う。
- ・授業参観、懇談会、PTAの会合などで、活用できるのではないかな。
- ・1、2年生も、タブレットを使えるとよい。配布してほしい。 など

引き続き、感染症拡大防止に向けご協力ください



2学期が始まり、子供たちは元気に過ごしており、「手洗い・うがい」「マスクの着用」「黙食」などの感染症対策を一生懸命がんばっています。

来週より「一斉登校」の予定です。全員が集まる喜びを大切に、友達同士のつながりをより一層大切にしていきたいと思います。そして、これまで同様、感染症対策を徹底してまいります。引き続き、ご家庭でも対策をよろしく願います。

一般的なマスクでは、不織布マスクが最も高い効果を持ち、次に布マスク、その次にウレタンマスクの順に効果があるとされているそうです。以下、厚生労働省のホームページをご参照ください。なお、特定のマスクの利用を強制するものではありません。情報提供としてお伝えします。

※厚生労働省 新型コロナウイルスに関するQ&A（一般の方向け）「4. 問1 マスクはどのような効果があるのでしょうか。」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00001.html#Q4-1